

宮崎県立美術館は、現在約4,200点の作品を収蔵しています。それらの作品は、1. 郷土出身作家及び本県にゆかりのある作品、2. わが国の美術の流れを展望するにふさわしい作品、3. 海外のすぐれた作品という3つの収集方針に基づいて収集されています。

展示室1では、「名品セレクション—生命の息吹」と題して、当館のコレクションを代表する名品の中から自然や生命の輝きが感じられるような作品を紹介します。戸谷成雄の「森」0612は2006年に当館で公開制作された作品で、宮崎県産のツガ材が使われています。上村次敏は、鮮やかな色彩の植物が描かれた自身の作品について、青年期を過ごした宮崎の亜熱帯気候の植物からの影響を述べています。さまざまな作家の視点を通して、生命の息吹に触れてみてください。

■ 展示作品リスト

| No. | 作家名 | 生没年 | 作品名 | 制作年 | 大きさ(cm) | 技法 |
|-----|------------------|-----------|-----------------|------------------|--|-----------------|
| 1 | 吉原 英雄 | 1931～2007 | 木の中の鳥 | 1956(昭和31) | 36.8×28.2 | リトグラフ |
| 2 | 吉原 英雄 | 1931～2007 | フェニックス | 1956(昭和31) | 45.0×27.3 | リトグラフ |
| 3 | 桂 ゆき | 1913～1991 | 作品 | 1964(昭和39) | 194.0×130.5 | 油彩 |
| 4 | 絹谷 幸二 | 1943～ | 薔薇図 | 1989(平成元) | 45.5×36.4 | リトグラフ |
| 5 | ポール・シニャック | 1863～1935 | ヴェニス, サルーテ教会 | 1908 | 72.5×90.9 | 油彩 |
| 6 | マリノ・マリーニ | 1901～1980 | 三人の踊り娘 | 1968 | 48.1×34.8 | エッチング |
| 7 | マリノ・マリーニ | 1901～1980 | 乙女の理想 | 1969 | 43.1×35.1 | エッチング, ドライ・ポイント |
| 8 | レオノール・フィニー | 1907～1996 | 四季 | 1975 | 左から135.8×40.6、136.1×40.5、135.8×40.5、136.2×40.5 | 油彩 |
| 9 | ダウイド・アルファロ・シケイロス | 1896～1974 | 村の踊り | 不明 | 54.2×42.6 | リトグラフ |
| 10 | 戸谷 成雄 | 1947～ | 「森」0612 ドローイングA | 2006(平成18) | 36.4×25.7 | 素描 |
| 11 | 戸谷 成雄 | 1947～ | 「森」0612 ドローイングB | 2006(平成18) | 36.4×25.7 | 素描 |
| 12 | 戸谷 成雄 | 1947～ | 「森」0612 ドローイングC | 2006(平成18) | 36.4×25.7 | 素描 |
| 13 | 戸谷 成雄 | 1947～ | 「森」0612 | 2006(平成18) | 225.5×31.7×31.7 | カービング |
| 14 | ピエール・ボナール | 1867～1947 | 海岸 | 1944 | 33.5×50.5 | リトグラフ |
| 15 | ジョアン・ミロ | 1893～1983 | 『金の羽根をもつとかげ』 | 1971 | 33.4×48.1 | リトグラフ |
| 16 | 山口 長男 | 1902～1983 | 庭 | 1935-36(昭和10-11) | 97.0×161.5 | 油彩 |
| 17 | 上村 次敏 | 1934～1998 | 植物の構成 | 1962(昭和37) | 78.4×108.3 | 水彩 |
| 18 | 上村 次敏 | 1934～1998 | 花シリーズ | 1962(昭和37) | 78.3×108.5 | 水彩 |